

令和6年度

事業計画書

公益財団法人文京アカデミー

1 はじめに

リニューアルしたシビックホールは令和6年度末に25周年を迎えます。また、コロナ禍で制約を受けてきた文化芸術活動や生涯学習活動への区民の関心は高く、豊かな未来と社会を創造するための芸術や学びの力がこれまで以上に求められています。

公益財団法人文京アカデミーは引き続き、多様な文化芸術に触れられる環境を整え、次世代のために鑑賞、体験の機会を創出し、芸術文化活動の発信拠点として、良質な文化芸術活動の鑑賞の機会を提供します。また、様々な学びの機会を創出し、区民の知的好奇心に応えることで、地域社会の発展と豊かな区民生活の形成を推進してまいります。

2 事業運営方針

(1) 芸術鑑賞事業の実施

「区民が誇れる文化芸術ホール」として、引き続き国内外の良質で多彩な芸術鑑賞事業を鑑賞しやすい適正な価格での実施に努めてまいります。

「響きの森クラシック・シリーズ」等クラシックの公演を中心に、提携4団体（東京フィルハーモニー交響楽団、シエナ・ウインド・オーケストラ、鼓童、牧阿佐美バレエ団）の公演を含めた幅広い分野の公演を実施してまいります。

また、令和7年3月にシビックホール開館25周年を迎えることから、海外オーケストラの招聘公演や伝統芸能等、節目の年にふさわしい公演を実施してまいります。

(2) アウトリーチ事業の充実

良質なアウトリーチ事業を行うことにより、地域住民とアーティストをつなぎ、互いに感動を分かちあう機会を提供してまいります。

また、提携4団体と連携し、小・中学校への出前コンサートや演奏指導、幼稚園でのバレエワークショップを実施してまいります。

さらに、文の京コミュニティコンサートやアウトリーチワークショップを中心に、身近な生活環境の中で質の高い文化芸術に触れる機会を創出し、ホールに出向くことが難しい高齢者や障がい者、子育て中の方等が気軽に文化芸術に触れて楽しんでいただく機会を創出してまいります。

(3) 文化芸術活動の機会の提供と人材育成

シビックホールでの公演に向けて主体的に取り組んでいただく区民参加オペラや専門家による指導・講習を受けた区民参加演劇を実施してまいります。さらに、区内大学と連携した発表の場の提供や吹奏楽部を応援する事業等、文化芸術活動に主体的に関わる方々の活動を支援し、人材育成に努めてまいります。

(4) 様々な資源を活用した生涯学習機会の提供

新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、生涯学習活動もコロナ禍前の状況に回復しつつあります。引き続き、区民のニーズを的確に捉え、受講者が自発的に継続して生涯教育に取り組めるよう、講座等を企画してまいります。

また、視聴覚ライブラリーを活用した事業を行うとともにライブラリーの充実にも努めてまいります。

(5) 生涯学習支援者と連携・協力する取り組みの推進

文の京生涯学習司、文の京地域文化インタープリター、文京アカデミアサポーター等、生涯学習を支援する地域の方々と協力し、地域の文化資源を活用した講座をはじめとする様々な事業に取り組んでまいります。

「文京学」として地域に対する理解を深めるアカデミア講座を中心に、生涯学習支援者の企画・運営・協力を得て、文京区の歴史・文化や民俗とその魅力を講座受講生に伝え広めていくことで、学びを通じた地域のつながりを深めてまいります。

また、次世代の生涯学習支援の担い手の育成や活動の継続に向けた支援として、支援者養成講座を実施するとともにスキルアップ講座や情報交換・交流の場となる生涯学習支援者連絡会を開催することで、学びの循環を図ってまいります。

(6) 地域アカデミーを利用する生涯学習団体に向けた活動支援

生涯学習団体が会員を増やす機会を提供する環境づくりに向けて、体験教室や生涯学習フェアを開催するとともに、情報紙、ホームページを活用した団体紹介等を行ってまいります。また、利用者懇談会やひとこと広場等、利用団体から直接意見を伺う機会や利用団体同士が意見交換等をする場を提供することで、利用者のニーズに即した、親しみやすい地域アカデミーの運営に努めてまいります。

(7) 危機管理対策の強化

全職員が普通救命講習を修了するなど、引き続き、急病等に職員一人ひとりが的確に対応できるよう救護体制を整備するとともに、地震・火災・事故等の災害に備え、様々な状況を想定した避難訓練等を実施いたします。災害時における区との役割分担の整理や地域アカデミーとの連絡強化等危機管理対策の充実に努めてまいります。

また、新型コロナウイルス感染症を含む感染症対策については、今後とも安全の確保に向けて細心の注意を払い、感染防止に万全を期してまいります。

(8) 今後の取組みについて

紛争や災害等、混迷化する時代において、文化芸術のもつ生活を豊かにさせる力や地域コミュニティを活性させる力、困難に向き合うための学びの力はこれまで以上に大切になっています。

当財団は、良質で多様多彩な文化芸術や学びの機会を提供することで、世代を超えた感動や人のつながり、多様な価値観を理解しあう豊かで持続可能な社会へつなぐ役割を果たしていけるよう、財団職員一丸となって取り組んでまいります。

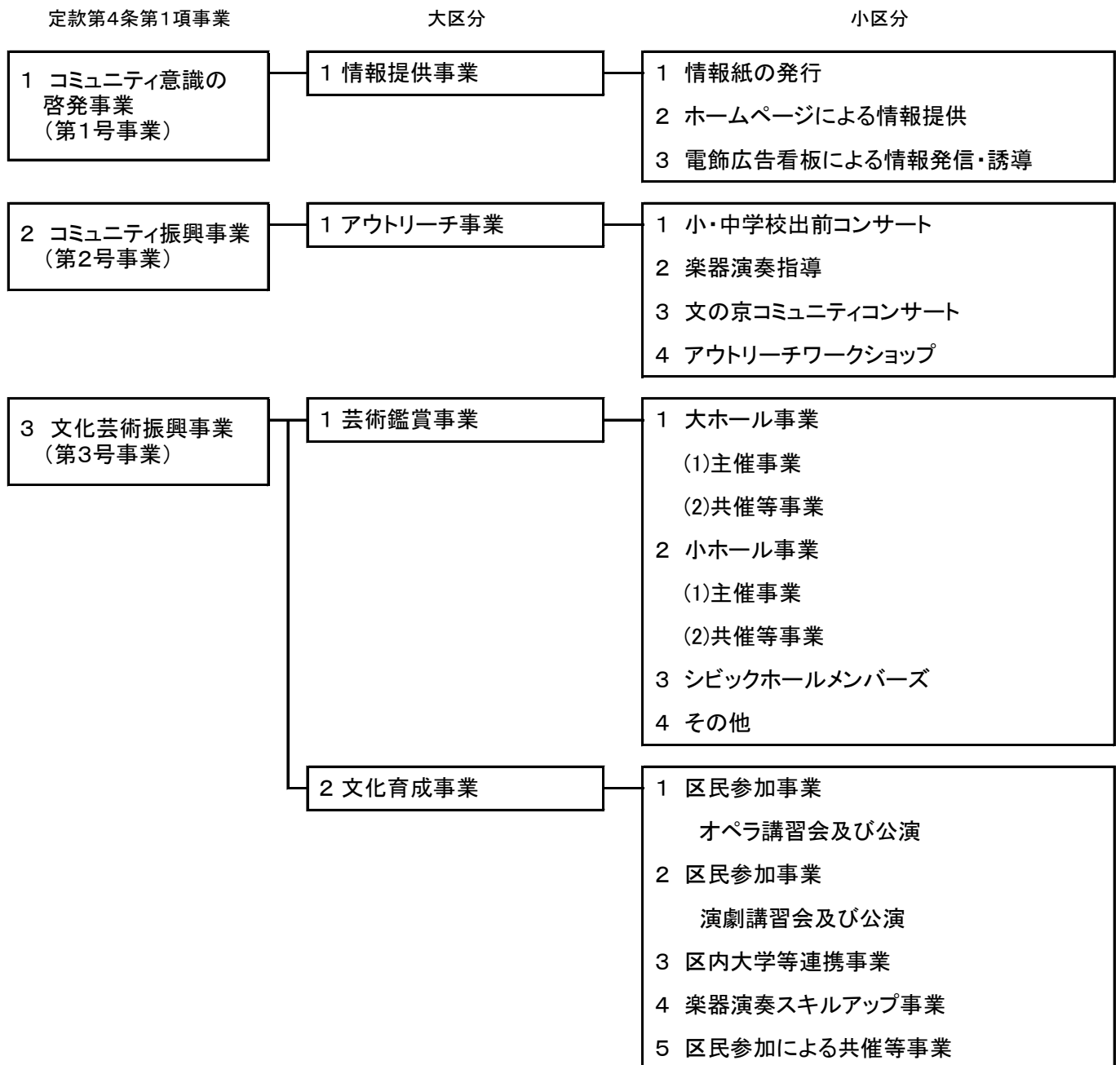
3 定款事業別体系図

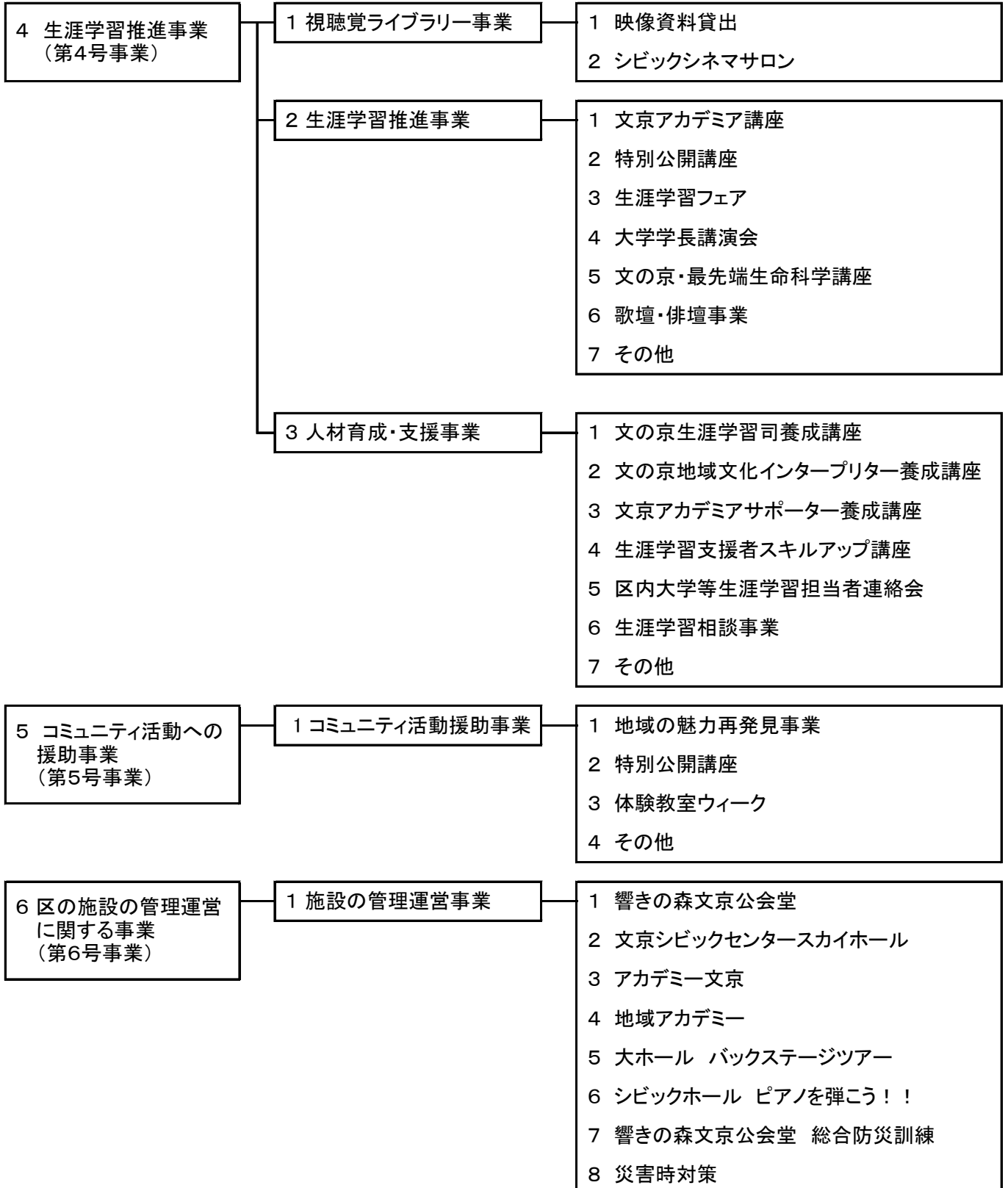
◆定款に定める財団の目的は次のとおりである。(定款第3条関係)

この法人は、コミュニティの育成、文化芸術の振興及び生涯学習の推進に寄与し、もって地域社会の発展と豊かな区民生活の形成に資することを目的とする。

◆定款に定める財団の事業(定款第4条関係)

- 1 コミュニティ意識の啓発事業
- 2 コミュニティ振興事業
- 3 文化芸術振興事業
- 4 生涯学習推進事業
- 5 コミュニティ活動への援助事業
- 6 区の施設の管理運営に関する事業
- 7 その他前条の目的を達成するために必要な事業





4 事業区分別事業計画

1 コミュニティ意識の啓発事業（第1号事業）

【公益目的事業 1】

1	事業名	情報提供事業	予算額	38,651 千円
			前年度 予算額	36,776 千円
目的		文化芸術、生涯学習及びコミュニティ活動等の情報を、様々な手段で提供することにより、事業参加や鑑賞等の需要を喚起する。またSNSなどのソーシャル・メディアによる機動性、双方向性を活かした情報提供を行う。		
内容		1 情報紙の発行	【毎月1回】	
		(1) 財団情報紙(スクエア)の発行 月10万部 (8ページ:全面カラー) (2) 新聞折込及び配布 ○ 新聞(6紙)に折込み、区内各世帯に配布する。 ○ 区内大学、駅等の拠点施設に配布する。 (3) 視覚障害者向け音声データの作成		
		2 ホームページによる情報提供	【随時】	
		(1) 財団の概要 (2) 財団主催及び共催事業等のイベント情報 (3) X(旧 Twitter)、Facebook、LINEを活用した情報提供 (4) 動画サイトによる情報提供 (5) 生涯学習情報の提供 (6) インターネット上での各種講座、イベント等の申し込み (7) 音声読み上げ、英語翻訳機能による情報提供		
		3 電飾広告看板による情報発信・誘導	【随時】	
		都営地下鉄「春日駅」及び東京メトロ「後樂園駅」に電飾広告看板を設置し、芸術ホールのある街を演出するとともに、来場者をシビックホールに案内する。		
参考		(令和5年度実績) 財団情報紙(スクエア) = 毎月5日 年12回発行 8ページ(全面カラー) 月10万部発行 公益財団法人文京アカデミーホームページによる情報提供 都営地下鉄「春日駅」及び東京メトロ「後樂園駅」への電飾広告看板の設置		

1	事業名	アウトリーチ事業	予算額	5,245 千円
			前年度 予算額	6,228 千円
目的		身近な施設で質の高い生演奏等を実施し、区民が気軽に文化芸術に親しむ機会を提供することにより、文化芸術への関心を高める。		
内容	1 小・中学校出前コンサート		【小・中学校:全6校】	
	子どもたちに文化芸術に触れる機会を提供するために、事業協定を締結している東京フィルハーモニー交響楽団、シエナ・ウインド・オーケストラ及び鼓童の協力を得て、ミニコンサート等を開催する。 (1) 東京フィルハーモニー交響楽団 (2) シエナ・ウインド・オーケストラ (3) 鼓童			
	2 楽器演奏指導		【中学校】	
	楽器演奏初心者等の演奏技術の向上及び文化芸術への関心を高めるため、シエナ・ウインド・オーケストラメンバーによる演奏指導を行う。			
	3 文の京コミュニティコンサート		【文化施設等:2か所】	
地域の美術館や博物館等の文化施設等にプロの演奏家を派遣し、その施設の雰囲気や特長を活かしたミニコンサートを開催する。				
参考	4 アウトリーチワークショップ		【3事業】	
	ホールで公演するアーティストと連携・協力し、区立小学校での音楽授業の実施等、教育施設や福祉施設等でワークショップ等の参加型プログラムを実施する。			
		(令和5年度実績)		
		1 小・中学校出前コンサート	小学校3校・中学校3校	
		2 楽器演奏指導	中学校10校	
		3 文の京コミュニティコンサート	2施設	
		4 アウトリーチワークショップ	教育施設・福祉施設等5施設	

3 文化芸術振興事業（第3号事業）

【公益目的事業 2】

1	事業名	芸術鑑賞事業	予算額	165,514 千円
			前年度 予算額	171,588 千円
目的		<p>文化芸術の振興を図るため、大・小ホールそれぞれの施設の機能や特性を活かしながら、各種の芸術鑑賞事業を開催する。 国内外一流アーティストによる演奏会や親子で楽しめるコンサート、落語等のほか、バレエワークショップ等の普及啓発事業を実施する。 令和6年度および7年度にシビックホール25周年記念事業を実施し、シビックホールを区内外にアピールする。（*は記念事業）</p>		
内容		1 大ホール事業	【42事業】	
		大ホールにおいては、ホールの響きの良さを活かし、シビックホールから広範な文化芸術を提供する「発信型」の事業を中心に行う。		
		(1) 主催事業	【18事業】	
		①事業協定に基づく公演等		
		東京フィルハーモニー交響楽団	6月、10月、*1月	
シエナ・ウインド・オーケストラ	6月			
牧阿佐美バレエ団	調整中			
(公演前鑑賞教室、ワークショップ等関連事業/レクリエーションホール等で実施)				
②その他の公演				
夜クラシック	8月、11月、1月、3月			
須川展也デビュー40周年記念 サクソフォン・リサイタル	4~5月			
ワークショップ				
響きの森きつずプログラム コンドルズの遊育計画	7月			
*ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団	12月			
*野村万作・萬斎・裕基 狂言三代の夕べ	1月			
すい部にエール！コンサート	1月			
*レ・ヴァン・フランセ	3月			
シビックホール公演招待事業	調整中			
(2) 共催等事業	【24事業】			
①事業協定に基づく公演				
シエナ・ウインド・オーケストラ	5月、*2月			
牧阿佐美バレエ団	6月、10月、*12月、3月			
*鼓童	12月			
東京フィルハーモニー交響楽団	3月			
②その他の公演				
フレーベル少年合唱団定期演奏会	8月			
NHK全国学校音楽コンクール	8月			
東京都合唱コンクール	9月			
日本管楽合奏コンテスト	10~11月			
シンフォニックジャズ&ポップスコンテスト全国大会	2月			
ほか11事業				

内 容	2 小ホール事業	【13事業】
	小ホールにおいては、舞台と客席の距離の近さを活かし、出演者と観客が身近にふれあうことのできる「交流型」「参加型」等の事業を中心に行う。	
	(1) 主催事業	【12事業】
	①事業協定に基づく公演 東京フィルハーモニー交響楽団(響きの森きつずプログラム) 8月 鼓童 ぶんきょう交流公演 9月 フレッシュ名曲コンサートキャンペーン 9月 シエナ・ウインド・オーケストラ(響きの森きつずプログラム) 3月 ②文京シビック寄席 4事業 林家たい平、桂 宮治、柳家さん喬、春風亭一之輔 6月、8月、10月、3月 ③その他の公演 4事業 音楽の絵本～ブリージー～(響きの森きつずプログラム) 6月 昼クラシック(有料配信も予定) 9月、11月 人形劇団プーク「エルマーとりゅう」(響きの森きつずプログラム) 11月	
	(2) 共催等事業	【1事業】
①その他の公演 中学生・高校生のためのコントラバス・ソロコンテスト 3月		
3 シビックホールメンバーズ	シビックホールの主催・共催公演のチケットをweb上で予約・購入 メールマガジンの発行(年30回)	
4 その他	(1) チケットセンター運営費 (2) デジタルサイネージリース料 (3) デザイン用専用端末、ポスター用プリンターリース料 ほか	
参 考	(令和5年度大ホール主催事業実績)	【11事業】
	東京フィルハーモニー交響楽団 響きの森クラシック・シリーズ 7月、10月、1月 夜クラシック 7月、10月、1月、3月(予定) シエナ・ウインド・オーケストラ 7月、12月、1月 ファビオ・ルイージ指揮 ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団 11月	
	(令和5年度小ホール主催事業実績)	【14事業】
	響きの森きつずプログラム(5事業) 5月、7月、8月、11月、3月(予定) 文京シビック寄席(4事業) 6月、8月、10月、2月 文京シビックに“鼓童”がやってくる！ ぶんきょう交流公演2023 9月 ほか4事業	
	(令和5年度公演招待事業実績)	【4事業】
シビックホール公演招待事業(4事業) 7月、9月、10月、12月		
(令和5年度リニューアル記念事業実績)	【8事業】	
大ホール (7事業) 4～6月 小ホール (1事業) 4～5月		

3 文化芸術振興事業（第3号事業）

【公益目的事業 2】

2	事業名	文化育成事業	予算額	20,501 千円
			前年度 予算額	20,087 千円
目的	<p>区民が大・小ホールで公演することを目標とした講習を通じて、舞台芸術への主体的な取り組みの機会と、本格的な舞台芸術を鑑賞する機会を提供する。 また、区内大学等との連携による無料コンサートや楽器演奏指導等を実施し、区民が気軽に文化芸術に親しむ機会を提供する。</p>			
内容	1 区民参加事業 オペラ講習会及び公演		【講習会／調整中、公演／1回】	
	<p>公募した区民等にオペラの講習を行い、大ホールにおいて成果発表となる公演を実施する。</p>			
	(1) オペラ講習会		調整中	
	(2) オペラ公演(大ホール)		2月	
	2 区民参加事業 演劇講習会及び公演		【講習会／調整中、公演／2回】	
	<p>公募した区民等に演劇の講習を行い、小ホールにおいて成果発表となる公演を実施する。</p>			
	(1) 演劇講習会		調整中	
	(2) 演劇公演(小ホール)		2月	
	3 区内大学等連携事業		【2事業】	
	<p>区内大学等と連携し、無料のランチタイムコンサートや、学生の活動の成果を披露する機会としてコンサートを実施する。</p>			
(1) シビックコンサート(区民ひろば)	1回／月	4～3月		
(2) カレッジコンサート(小ホール)	1回／年	9月		
4 楽器演奏スキルアップ事業		【3事業】		
<p>楽器演奏経験者等の技術の向上及び文化芸術への関心をさらに高めるため、シエナ・ウインド・オーケストラメンバーによる演奏指導、楽器のリペア等を行う。</p>				
(1) 吹奏楽3upプロジェクト		10月		
(2) シエナdeアン・コン！ アンサンブルコンテスト		12月		
(3) 吹奏楽 楽器リペア事業		調整中		
5 区民参加による共催等事業		【1事業】		
<p>文京区が開始した文京区混声合唱講習会が前身の文京シビック合唱団の演奏会を共催する。</p>				
(1) 文京シビック合唱団演奏会(大ホール)		9月		
参考	(令和5年度主催事業実績)		【7事業】	
	カレッジコンサート		9月	
	吹奏楽3upプロジェクト		11月	
	シエナdeアン・コン！ アンサンブルコンテスト		12月	
	吹奏楽 楽器リペア事業		12～3月	
	区民参加オペラ公演 歌劇「椿姫」		2月	
	区民参加演劇公演 文京スクラップBOOK 『神さまヘルプ！編』『また逢えたね…編』		2月	
	シビックコンサート		毎月1回(予定)	

1	事業名	視聴覚ライブラリー事業	予算額	3,007 千円
			前年度 予算額	2,627 千円
目的		<p>貴重な資料を含む区が保有する視聴覚資料や機材を適切に保存するとともに、維持管理、整備したうえで貸出しを行い、視聴覚教育の普及、振興を図る。 また、映像資料を活用して上映会を実施し、映像文化に対する興味・関心を高める。</p>		
内容		<p>1 映像資料貸出</p> <p>視聴覚ライブラリーで視聴覚資料や機材を維持・整備し、区民等に貸出しする。 (1) 視聴覚資料の購入・管理・貸出し (2) 視聴覚機材の維持・整備・貸出し ※保有資料 2,567点（令和6年3月末現在）</p>		
		<p>2 シビックシネマサロン 【月例上映会12回・特別上映会3回】</p> <p>区が保有する映像資料や他機関より提供された映像資料等を活用して、毎月上映会を行う。 上映する映画関係者等の講演と組み合わせた特別上映会を実施する。</p> <p>(1) 月例上映会（シビックシネマサロン） （アカデミー文京レクリエーションホールほか） 1回/月 (2) 特別上映会（シビックシアター☆トークショー） （シビックホール小ホール） 2回/年 (3) 特別上映会（シビック名画座） （シビックホール小ホール） 1回/年</p>		
参考		<p>(令和5年度実績)</p> <p>月例上映会(12回) 特別上映会 映画「ベニスに死す」上映とトークショー 軽部真一の「映画とクラシック音楽の素敵な出会い」(9/27) 映画「がんばっていきまっしょい」上映と 磯村監督&榎井プロデューサートークショー(11/14) シビック名画座(1/26)</p>		

4 生涯学習推進事業（第4号事業）

【公益目的事業 3】

2	事業名	生涯学習推進事業	予算額	27,840 千円
			前年度 予算額	29,279 千円
目的		多様な講座やイベント等の学習機会を提供し、区民の生涯学習機会の充実を図る。		
内容	1 文京アカデミア講座		【130講座程度】	
	<p>区民ニーズを反映した多様な講座を実施する。</p> <p>地域、文学、歴史・社会、自然科学、芸術、くらし、語学、健康・スポーツ ほか</p> <p>(1) 文京アカデミア講座(自主企画、大学、民間教育機関)</p> <p>(2) シビックホール連携講座(バレエ鑑賞講座・バレエエクササイズ)</p> <p>(3) 中級文京アカデミア講座</p> <p>(4) 区民プロデュース講座(区民提案型講座)</p> <p>(5) 子どもアカデミア講座／夏休み期間に実施</p> <p>(6) ハイスクールアカデミア講座／夏休み期間に実施</p> <p>(7) 親子講座／夏休み期間に実施</p> <p>(8) 文京いきいきアカデミア(高齢者大学)</p> <p>(9) その他個別テーマ講座(パソコン、魚のおろし方、キャリアアップ(資格取得支援))</p>			
	2 特別公開講座		【3講座】	
	<p>小ホール等の規模の大きな施設を活用し、社会や歴史等の注目のテーマについて、研究者や当該分野で活躍する著名人等を講師として招請する特別公開講座を実施する。</p>			
	3 生涯学習フェア		【1回】	
<p>生涯学習の機会について周知するとともに、生涯学習団体の活動支援を目的として、生涯学習フェアを実施する。</p>				
4 大学学長講演会（大学プロデュース特別公開講座）		【2事業】		
<p>区内大学と連携協力して、学長講演会を大学のキャンパス等で実施する。</p>				

内 容	5 文の京・最先端生命科学講座 【3講座程度】
	東京医科歯科大学難治疾患研究所で行われている最先端の研究を、生命医学研究に詳しくない方にも分かりやすく紹介する講座を実施する。
	6 歌壇・俳壇事業
	日本の伝統文化である短歌・俳句の普及を図るとともに、日頃の学習の発表の機会を提供する。 (1) ぶんきょう 歌壇・俳壇 4回 (2) 文京区俳句大会 1回 (3) 文京区中学生俳句大会 1回
参 考	7 その他
	その他多様な学習機会を提供する。 (1) メセナ講座 随時 (2) 文京eラーニング講座 2番組
	(令和5年度実績)
	文京アカデミア講座 136講座 文京アカデミア講座(82講座)、 シビックホール連携講座(1講座)、中級文京アカデミア講座(3講座) 区民プロデュース講座(15講座) 子どもアカデミア講座(14講座)、ハイスクールアカデミア講座(5講座) 親子講座(2講座)、文京いきいきアカデミア(1講座) 個別テーマ講座(パソコン(5講座)・魚(中止)・キャリアアップ(8講座)) 特別公開講座 3講座 生涯学習フェア(3/6～7) 1回 大学学長講演会(12/16 中央大学) 1講座 文の京・最先端生命科学講座 3講座 歌壇・俳壇事業 ぶんきょう歌壇・俳壇 4回 俳句大会 ※投句方式にて実施 1回 中学生俳句大会 1回 メセナ講座 1講座 文京eラーニング講座 2番組

3	事業名	人材育成・支援事業	予算額	2,898 千円
			前年度 予算額	2,922 千円
目的		文京区独自の資格制度に基づき、生涯学習推進にかかわる人材を育成し、支援することにより、区民と協働して生涯学習施策を展開する。		
内容	1 文の京生涯学習司養成講座		【実施年・1講座】	
	生涯学習に関する一定の知識とスキルを習得して生涯学習事業を企画・調整できる地域のリーダーとして、区が認定する「文の京生涯学習司」を養成する講座を隔年で地域文化インテプリターの養成講座と交互に実施する。			
	2 文の京地域文化インテプリター養成講座			
	地域文化の価値を理解するために必要な知識や技術を習得し、文京区の文化資源の案内役として区が認定する「文の京地域文化インテプリター」を養成する講座を隔年で生涯学習司の養成講座と交互に実施する。			
	3 文京アカデミアサポーター養成講座		【1講座】	
財団と協働して講座を運営する等生涯学習を推進する「文京アカデミアサポーター」を養成する。 (1)4日間の講座を実施 (2)修了者は財団が実施する講座等の運営を支援する。				
4 生涯学習支援者スキルアップ講座		【3講座】		
財団と協働して生涯学習を推進する生涯学習支援者(生涯学習司、地域文化インテプリター、アカデミアサポーター等)のスキルアップを図る講座を実施する。				

内 容	5 区内大学等生涯学習担当者連絡会 【2回】
	大学との連携を図り、生涯学習を推進するため、担当者連絡会を開催する。
	6 生涯学習相談事業
	区が集約する生涯学習関連情報を活用し、区民からの生涯学習活動に関する相談に応じる相談窓口を設置し、文の京生涯学習司を配置する。
内 容	7 その他
	(1) 区民と協働して生涯学習を推進するために、区民を委員とする学習推進委員会を開催する。 (2) 生涯学習支援者の連携・交流を目的とし生涯学習支援者連絡会(2回/年)を実施する。
参 考	(令和5年度実績) 文の京地域文化インタープリター養成講座(10/7～2/17) 文京アカデミアサポーター養成講座(6/15～26) 生涯学習支援者スキルアップ講座(2講座) 区内大学等生涯学習担当者連絡会(7/20、1/18) 生涯学習相談事業 生涯学習支援者連絡会(9/21、3/27)

1	事業名	コミュニティ活動援助事業	予算額	1,314 千円
			前年度 予算額	1,557 千円
目的		地域で活動する人や団体と協働して、地域の魅力や文化資源を活かした事業を実施することで、地域における交流を活性化するとともに地域コミュニティの形成、発展を支援する。		
内容		1 地域の魅力再発見事業		
		地域の魅力の再発見を目的として、地域で活動する団体と協働して区内施設や名所等を探索する事業を実施する。		
		2 特別公開講座		
		地域で活動する団体と協働し、文化振興や区民の交流の場となる講座を実施する。		
		3 体験教室ウィーク		
		コミュニティの育成と生涯学習活動の支援を目的として、各地域アカデミーにおいて、活動団体の内容を紹介し体験する生涯学習体験教室を実施する。		
		4 その他		
		地域コミュニティの形成、発展に寄与する団体の活動を支援する。 ○「文京・見どころ絵はがき大賞」の支援 文京建築会が区内の見どころを紹介した絵はがき作品を募集し、優秀作品を選定する事業を支援する。		
参考		<p>(令和5年度実績)</p> <p>地域の魅力再発見事業(11/1～12/15)</p> <p>体験教室ウィーク(1回目:10/16～29、2回目:1/22～2/4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アカデミー湯島 ・アカデミー音羽 ・アカデミー千石 ※2回目は申込団体がなかったため、実績なし ・アカデミー茗台 <p>文京・見どころ絵はがき大賞 作品展示会(延期)</p>		

1	事業名	施設の管理運営事業	予算額	244,508 千円
			前年度 予算額	245,920 千円
目的		施設の貸出業務及び維持補修等の管理運営業務を行うとともに、区民の交流や自主的活動の場を提供し、コミュニティの育成と生涯学習活動を支援する。		
内容	1 響きの森文京公会堂			
	〔所在地〕 文京区春日1-16-21 【大ホール、小ホール、多目的室、練習室、会議室等】 ○ 舞台管理・催事打合せ業務、機械設備保守等 ○ アンケート調査の実施 ○ 空室情報メール便による空室情報の提供			
	2 文京シビックセンタースカイホール			
	〔所在地〕 文京区春日1-16-21 ○ 施設修繕、音響設備保守等 ○ アンケート調査の実施 ○ 空室情報メール便による空室情報の提供 ※令和6年4月～8月：文京区の業務で使用するため貸出休止 ※令和7年2月～3月：改修工事実施のため貸出休止			
	3 アカデミー文京			
〔所在地〕 文京区春日1-16-21 【展示室、レクリエーションホール、茶室・和室、学習室、アトリエ、音楽室】 ○ 展示室移動展示壁保守・視聴覚設備保守等 ○ 利用者懇談会、アンケート調査の実施 ○ ひとこと広場の実施				
4 地域アカデミー				
〔所在地〕 アカデミー湯島（文京区湯島2-28-14） アカデミー音羽（文京区大塚5-40-15） アカデミー千石（文京区千石1-25-3） アカデミー茗台（文京区春日2-9-5） ○ 管理業務、施設補修等 ○ 利用者懇談会、アンケート調査の実施 ○ ひとこと広場の実施				

内 容	5 大ホール バックステージツアー
	舞台芸術とシビックホールに対する興味・関心を喚起し、ホールに親しんでもらう契機とするため、ホールの舞台機構やリハーサル風景などを見学する大ホールバックステージツアーを実施する。
	6 シビックホール ピアノを弾こう！！
	シビックホール大ホール・小ホールのステージでコンサートピアノを弾く体験を通じて、区民の文化芸術に触れる機会を創出するとともに、シビックホールに対する親近感を高めるため、シビックホールピアノを弾こう！！を実施する。
	7 響きの森文京公会堂 総合防災訓練
火災、地震などの災害に迅速、的確に対応するため、総合防災訓練その他の自衛消防訓練や防災教育等を実施する。 ○ 総合訓練 2回 ○ 防災教育 2回 ○ 机上訓練 随時	
8 災害時対策	
利用者の一時滞在対策として食料の備蓄を進めるほか、非常時用の工具や救急用品を揃え、また施設管理担当職員は全員、防火・防災管理者の資格を取得する。	
参 考	(令和5年度実績) 防災訓練 総合防災訓練(1/12、2/23) 防災教育(11/20、3月予定) アカデミー施設利用者懇談会 地域アカデミー各館(5/29～6/2) アカデミー文京(6/6) アンケート調査の実施(10/1～11/30) 対象:シビックホール、アカデミー施設 ※シビックホール大ホール・小ホール、展示室は通年実施 ※スカイホールは貸出休止のため、アンケート調査未実施